



ほくとライブラリー



新屋図書館だより

発行 秋田市立新屋図書館

秋田市新屋大川町 12-26 TEL 018-828-4215

<http://www.city.akita.akita.jp/city/ed/al/default.htm>

(携帯用) <https://www.lib.city.akita.akita.jp/opac/wopac/pc/mSrv?dsp=TP>

H30. 7月号

No. 201

夏休み講座「自由研究に役に立つ 百科事典を使った調べ方講座」



7月25日(水) 11:00~14:00 夏休みに向けて、新屋図書館では百科事典を使った調べ方について学ぶ講座を行ないます。

小学4・5・6年生は午前のみ、教職員と学校司書の方は午前・午後ともに対象となります。ぜひ足を運び、夏休みの自由研究に役立ててください！

かぞくぶっくぱっく リニューアル！！



かぞくぶっくぱっくの総入れ替えを行いました。
あおばには3冊組の大人向けぱっくもご用意しました！
中身は借りてからのお楽しみ♪

読書の記録帳 申込み受付中！



夏休みの読書の成果を記録しませんか？
秋田市立図書館では通帳型の読書の記録帳を発行しています。(フォンテ文庫・移動図書館を除く)お申込み・お問い合わせはカウンターの職員までどうぞ！

7月のおはなし会

7月7日(土) 14:00~14:40

たなばたおはなし会

~七夕かざりをつくりましょう~
(おはなしのへや・幼児~小学生)



7月10日(火) 10:30~11:00

おいしいね

~絵本・わらべうた~
(おはなしのへや・赤ちゃん~)

5月26日に実施したブックリサイクルにおいて、整理券の順番通りに入場できない事態が発生し、ご迷惑をおかけしましたことをお詫び申し上げます。

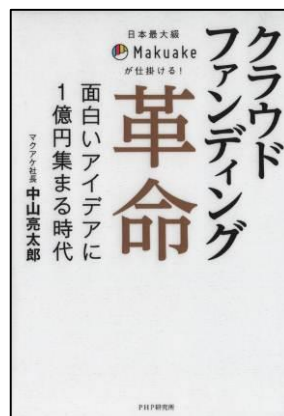
新刊案内

クラウドファンディング革命 面白いアイデアに1億円集まる時代

中山 亮太郎／著

PHP研究所 請求記号 338 (クラウドファンディング)

お金を払って物を買うことと、クラウドファンディングとの違いは、何かをやりたい、作りたいという想いやチャレンジを、現物がある前、成し遂げる前に支援すること。関連企業大手Makuakeの社長が、事業立ち上げのきっかけからプロジェクト成功のノウハウまでをまとめました。



ムリなくはじめられる 楽しいランニング

鈴木 清和／著

成美堂出版 請求記号 782 (ランニング)

最近では町中ランナーが急増しています。健康のためにと始めたのに、疲労がたまったり、膝を痛めてしまったりしては元も子もありません。基本の姿勢はおさえつつ、体格によって人それぞれベストなフォームやクセの直し方があります。楽しいランニングを豊富な写真で解説。

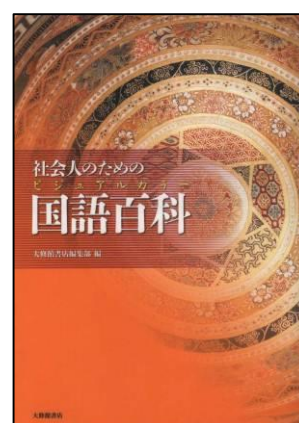


社会人のための ビジュアルカラー国語百科

大修館書店編集部／編

大修館書店 請求記号 910 (日本文学)

古典文学、近現代文学、漢文、それぞれが生み出された時代の文化がよくわかる資料をふんだんに集めた一冊。名作を読み返す際の副読本に最適です。また、「言葉と表現」の章には、手紙の定型表現や電話のかけ方、レポートの書き方など、実用的な知識も掲載されています。



ネルはいぬのめいたんてい

ジュリア・ドナルドソン／ぶん サラ・オギルヴィー／え 福本 友美子／やく

BL出版 請求記号 Eオ (絵本 幼児から)

犬のネルは鼻がよくきく。ソファのすみから靴下、おもちゃ、飛んでいったボール何でも見つける名探偵。ネルが大好きなのは、おはなし、それに本の匂い。ある日事件が起きた。学校から本がなくなったのだ。そくぎに事件を解決。おまけに名探偵はみんなにいいことを教えます。



図書館員（吉田 真理子）のおすすめ本

書名	ほら いしころがおっこちたよ ね、わすれようよ
著者名	田島 征三／作
出版社	偕成社
所蔵	明德館 土崎図書館 請求記号 Eタ （ 絵本 ）



今の世の中、真剣に考えなければいけないことがたくさんある、もっと怒らなければいけないこともたくさんある。それはそれとして。

ここはおじいさんとおばあさんの家。とびきりの上天気。いつもは何をやっても失敗ばかりのおじいさん。こんな日は、全部うまくいくような気がする。朝飯前に一仕事。しかし、うまくいかない。せっかくの卵を全部割ってしまっ

た。そこで「ほら、石ころがあるだろう」「手を離すよ」「ほら、おっこちた」「ね、忘れようよ」そう言っただけで、気分を変えて仕事をするが失敗。鶏は小屋から逃げ出し鉢植えの花はメチャクチャ。泣き止まないおばあさん。おじいさんの失敗は続く続く。全てあきらめたおじいさんが目にしたのはほうきを手に「ほら、おっこちるよ忘れましょう」というおばあさんの姿。

図書館員（佐藤 美郷）のおすすめ本

書名	ひみつのカレーライス
著者名	井上 荒野／作 田中 清代／絵
出版社	アリス館
所蔵	市立図書館全館 請求記号 Eタ （ 絵本 ）



フミオがカレーライスを食べていると、「かりっ」と音がして、口の中から小さな黒い粒が出てきました。本で調べてみると、それはなんと「カレーのたね」だということです。庭の真ん中に丁寧に埋め、「カレースキスキ、カレーノタネガ、カレースクスク、カレーガミノル…」と不思議な歌を歌いながら踊ると…次の朝にはもう、うす黄色のカレーの芽が！

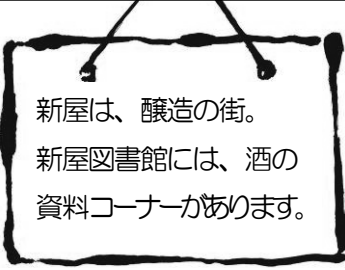
カレーの芽はぐんぐん伸びてカレーの木にな

り、お皿の葉っぱや福神漬の花、カレーの実やライスの実を次々とつけていきます。そして、一生懸命お世話した実がとうとう収穫の日を迎えて…。

カレーの実が大きくなる様子や、具材がごろごろと入ったイラストを見ているだけで、何だかお腹が減ってきます。この本を読んだら、きっとあなたもカレーを食べたくなるはず。最後のページまでじっくり楽しみたい一冊です。

記事になったお酒の話題あれこれ・・・酒造りプロジェクト始動・・・

新屋で新たなプロジェクトが始まりました。その名も「あらや流田植えからの酒造りプロジェクト」！新屋地区の住民や農家、美大の学生たち約30名が参加した一大プロジェクトです。地酒づくりを通じて地域を活性化させようと始まったとのこと。植えたのは「吟の精」という酒米品種で、秋田酒造の「秋田晴」や日の丸醸造の「まんさくの花 吟の精」、その他県内で作られている様々な日本酒に使われています。粒が大きく味に深みが出るのが特徴だそうです。手ずから植えた酒米を使ったお酒の味は、また格別なのではないでしょうか。



新屋は、醸造の街。
新屋図書館には、酒の
資料コーナーがあります。

【参考資料】

秋田魁新聞

平成30年5月20日

平成ってどんな時代？ …平成15年…

平成15年（2003年）、世界では香港やベトナムなどで新型肺炎（SARS）の患者が発生し、夏に終息するまでカナダやドイツなど30カ国以上に流行が拡大しました。世界で感染者8000人以上、死者700人以上を出す深刻な事態となりました。

国内では、日本産で唯一生存していた雌のトキ「キン」が新潟県の佐渡トキ保護センターで死に、日本産のトキが絶滅するという残念な出来事が起こりました。

県内では、公立高校の普通科と理数科で地域ごとの通学区を撤廃し、17年度入試から全県1学区とする方向が決まりました。このほか、ほとんどの学科で「推薦入試」「一般入試」の2回となっていた受験機会を、同じく17年度入試から「前期選抜」「一般選抜」「後期選抜」と最大3回に拡大することとなりました。また、国際教養大学が文部科学省の設置認可を受け16年度4月の開学が正式に決定するなど、教育関連での動きが多い年となりました。

【参考資料】「秋田魁年鑑2004」「秋田魁年鑑2005」「テーマで読む現代史1945-2005」

図書館員のひとりごと

今年2月にオリンピック冬季競技大会などがあり、今でも選手たちの活躍が脳裏に焼き付いている中、今度は2018 FIFAワールドカップロシア大会が始まった。

この号が出ている頃は決勝リーグが行われているはず。

日本が決勝リーグに進出し、その戦いをテレビで観戦していることを切に願っている。

今年のように自分の好きな種目で世界規模の大会が複数回ある年は、なんだか得した気分になる。
(小松)

自分が幼かった頃に読んだ本を手にとると、懐かしく温かな気持ちになります。

フランス絵本展に出かけ、1931年に発行された『ぞうのババル』を見つけて、時代も国も越えて読まれる本の強さに、あらためて驚きを覚えました。植民地主義時代の「文明化の使命（フランスが植民地の人々を文明に導くという上からの目線）を反映している」との批判に、大人になって読み返して考えさせられました。読み継がれている本には、多くの国の歴史や思想や心情も含まれていますね。（大石）